

地域農業の概要

当JAは平塚市、大磯町、二宮町の一市二町を業務区域に事業展開するJAです。

神奈川県の中南部に位置し、温暖な気候と肥沃な土壌に恵まれた地域で、東京・横浜などの大消費地に近い都市近郊という立地条件にあり、地域総人口に占める農業就業人口は約0.8% (2,500人余り) です。

古くから管内を流れる金目川・相模川・渋田川・鈴川水系を利用した稲作は、県下でも有数の穀倉地帯を形成し、稲作をはじめ、野菜・果樹・酪農・養豚・花卉等の農業が意欲的に取り組まれています。

生産品目としては、施設園芸では、キュウリ・トマト・イチゴ等が栽培されています。露地野菜では、夏・冬ネギや休耕田でのサトイモ栽培などが、また、ハウレンソウ、小松菜、根ミツバなど軟弱野菜が栽培されています。いずれも共販体制で出荷され、市場の信頼度も高く安定した生産体系が形成されています。

花卉では、バラやカーネーションなどの切り花やシクラメンなどの鉢物の栽培が盛んです。中でも平塚市のバラは全国でも有数の産地で、ローズシティひらつかとして名声を得ています。

果樹では、ミカン・梨・ブドウ・柿・キウイフルーツ等が栽培されています。特に、施設栽培のミカンと露地栽培の高糖度ミカンは、ブランド化による有利販売が行われています。ミカン以外は後継者等の問題もあり、経営規模も小さく専作化するには至っていません。

畜産では、農家戸数の減少はあるものの、酪農、養豚の多頭飼育が進み、後継者についても比較的安定しており、経営的にも法人化が進んでいる業種といえます。

また、二宮町・大磯町の原木栽培シイタケは、県内でもトップクラスの出荷量を誇ります。

いずれの作目においても、地区別・作物別の地域農業振興計画を策定し、多品目優良生産地を目指し、営農活動に取り組んでいます。

地域農業の基盤

(1) 農家数

(単位：戸)

	総世帯数	総農家数	専業	兼業		
				1種	2種	計
平塚市	104,217	1,797	351	165	699	864
大磯町	12,416	310	67	38	90	128
二宮町	11,339	190	35	10	40	50
計	127,972	2,297	453	213	829	1,042

(2) 農家人口と農業就業人口

(単位：人)

	総人口	農家人口	農業就業人口		
			男	女	計
平塚市	260,776	4,960	1,070	965	2,035
大磯町	33,038	760	177	168	345
二宮町	29,524	348	84	86	170
計	323,338	6,068	1,331	1,219	2,550

(3) 経営耕地面積

(単位：ha)

	土地面積	耕地総面積	耕地		
			田	畑	樹園地
平塚市	6,783	1,114	648	436	29
大磯町	1,718	155	19	73	61
二宮町	908	56	1	21	32
計	9,409	1,326	669	532	124

※出典 2010世界農林業センサス、平成22年国勢調査人口速報、国土地理院「全国都道府市区町村別面積調」

組合員数

(単位：人)

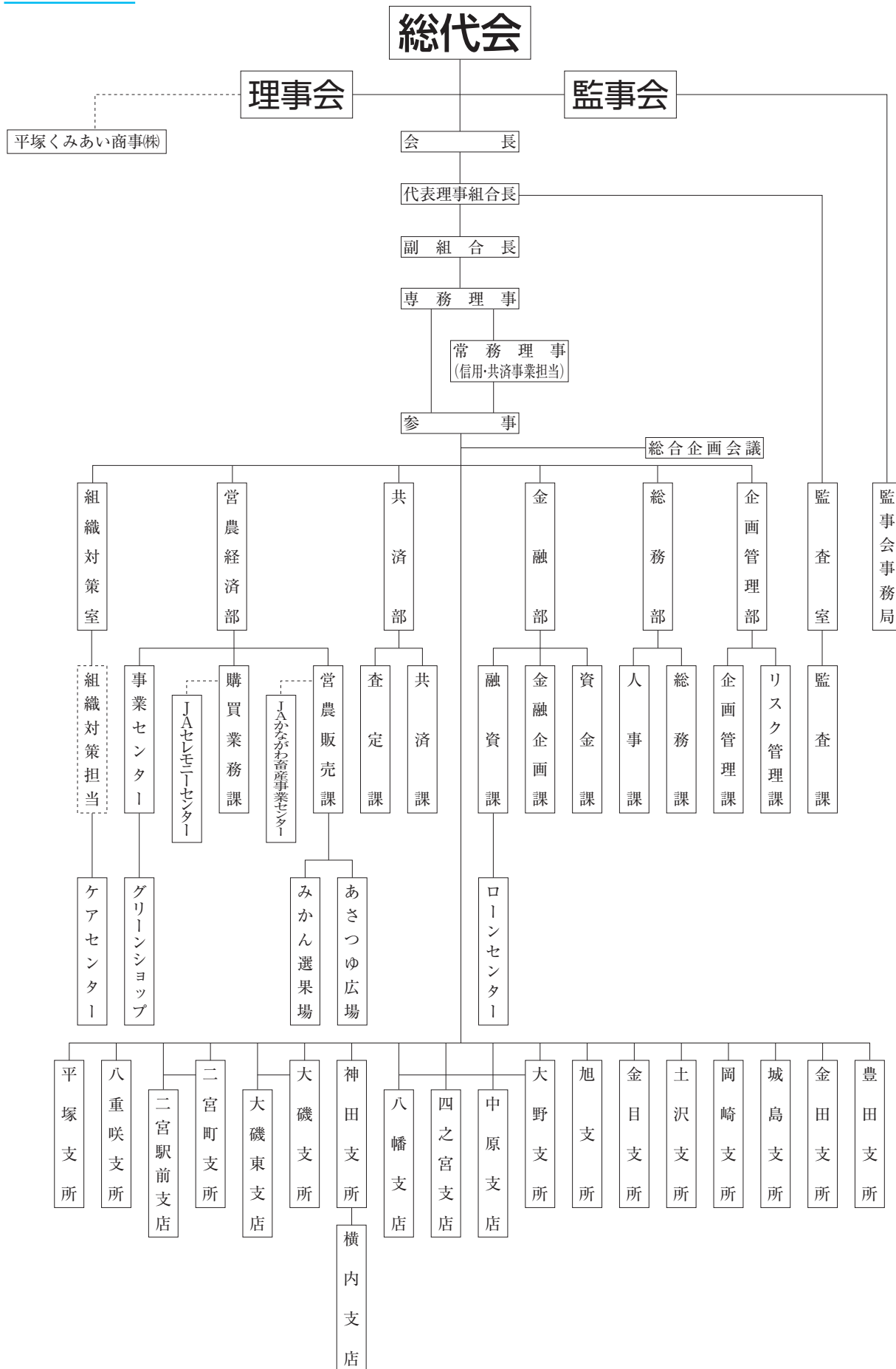
資格区分	平成21年度	平成22年度	増減
正組合員	4,139	4,096	△ 43
個人	4,118	4,074	△ 44
法人	農事組合法人	0	0
	その他の法人	21	22
准組合員	12,773	13,108	335
個人	12,634	12,965	331
法人	農業協同組合	0	0
	農事組合法人	0	0
	その他の団体	139	143
合計	16,912	17,204	292

役員構成

役職名	氏名	備考	役職名	氏名	備考
代表理事組合長	布施喜英	常勤	理事	久保忠義	
専務理事	横尾孝	〃	〃	尾崎勉	
常務理事	原二郎	〃	〃	青木マサ子	
理事	小宮憲一		〃	黒部修次	
〃	仲川壽男		〃	相原民雄	
〃	北原義晴		〃	今井昇	
〃	鳥澤統治		〃	須藤隆夫	
〃	二宮正昭		〃	片倉喜禎	
〃	落合稔		〃	高橋健二	H23.4逝去により退任
〃	磯村肇		代表監事	杉山壽一	
〃	箕島直司		監事	大澤康夫	員外
〃	清水二生		〃	荒川豊	
〃	蓑島重之		〃	原和己	
〃	原惣一郎		〃	田代榮	
〃	陶山信江		〃	菊地繁行	常勤
〃	伊藤泰男				

平成23年6月1日現在

機 構



(注) この機構は平成23年4月1日現在のものです。

店舗マップ



平成22年6月1日現在

ATMご利用時間

各支所・支店等ATMコーナー

★ 平日 8:30~21:00
土・祝日 9:00~19:00

☆ 平日 8:30~21:00
土曜日 9:00~19:00

※★☆☆印は、下のマップの位置とご利用時間を表しています。

※平日19:00以降のご入金は、原則として当日お支払いの口座振替にはご利用できません。

現在、当JAでは東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、電力不足への対応として、ATMご利用時間等を制限させていただいております。

各支所・支店等の稼働状況につきましては、当JAのホームページでご確認ください。

沿革・あゆみ

できごと	
昭和41年3月 4月	市内10農協のうち7農協が合併、平塚市中央農業協同組合が発足 旧平塚市振興事務所内に本所を設置 本所を県立農業会館に移転
昭和42年4月 7月 9月	第1回通常総会開催 各地区の青壮年部を農協青壮年部として統一 国有畦畔払い下げ事務を開始 農協婦人部設立
昭和43年6月 7月	城島支所、事務所及び倉庫落成 無料法律相談を開始
昭和44年3月 6月 11月 12月	平塚大野、神田、大磯町、二宮町の4農協が加わる第2次合併実施 農協都市計画対策委員連絡協議会を設置し、都市計画対策運動開始 貯金100億円達成 八幡出張所落成
昭和45年3月 6月	土沢支所落成 本所に広報課と電算課新設 役員支所長制から職員支所長制に変更
昭和46年1月 4月 7月 10月	第1回組合員感謝の集い開催 金田支所落成 事務処理のコンピューター化 片岡事業所落成
昭和47年11月 12月	経済連のA重油基地が片岡事業所内に完成 神田支所落成
昭和48年1月 9月 12月	酪農巡回搾乳事業開始 神田支所にガソリンスタンドオープン みかん選果場落成
昭和49年6月 8月 10月	有線放送廃止 花卉冷蔵庫を片岡事業所内に設置 岡崎支所落成
昭和50年3月	本所を平塚農協ビルへ移転
昭和51年1月 2月	大磯支所落成 農協合併10周年記念式典
昭和52年8月	二宮支所と中丸支店が落成
昭和53年1月 6月 10月	貯金オンライン事務処理開始 八重咲支所を本所1階に新設 第1回組合員大会開催
昭和54年6月 11月	貯金500億円・長期共済1,600億円達成 貯金のネットサービス開始
昭和55年2月 4月 8月 11月	貸付金オンライン処理に移行 組合員1万人を超える 城島支所に野菜集荷場が完成 生産組合長会連絡協議会を設置 農業後継者結婚相談所を開設 協同活動強化推進委員会での地域農業振興計画策定を開始 横内支店落成
昭和56年9月 11月	豊田支所に農業倉庫及び野菜集荷場完成 農協合併15周年記念式典開催
昭和57年2月 11月	購買事業取扱高100億円達成 四之宮支店落成
昭和58年2月 4月 7月 12月	旭支所にATM第1号機設置 長期共済保有高3,000億円突破 農業簿記記帳事務指導会始まる 旭ガソリンスタンド新築オープン 城島支所に小松菜予冷施設完成



第1回通常総会



第2次合併 調印式



組合員感謝の集い

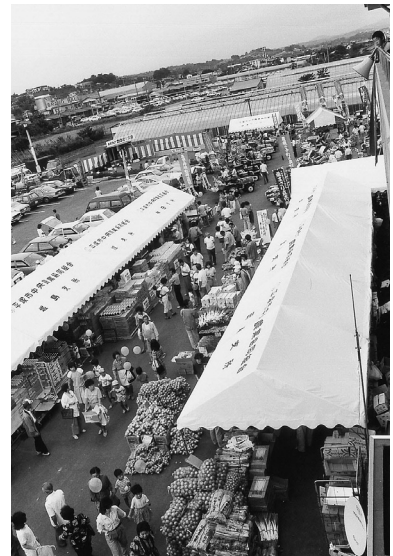


共選・共販による輸出ミカンの箱詰め作業



農協オンライン開通式

できごと	
昭和59年4月 8月 12月	経済センター落成 A T Mを金目・神田・大磯・二宮・八重咲の各支所に設置 二宮町支所落成
昭和60年4月 5月 8月 12月	営農経済部が経済センターへ移転 A T Mを豊田・金田・城島・岡崎・土沢・四之宮・横内・二宮駅前の8店舗に設置 第1回地域農業振興大会を開催 大磯東支店と八幡支店が落成・移転 農協貯金1,000億円達成 農作業受委託組織協議会発足
昭和61年3月 6月	農協合併20周年記念式典開催 中原支店落成
昭和63年3月 6月 8月	平塚くみあい商事(株)設立 一日皆購買統一配送実施 長期共済保有高5,000億円達成
平成元年4月 12月	経済センターに農業倉庫落成 農協貯金1,500億円達成
平成2年5月 9月 10月 12月	経済センターに野菜出荷所落成 平塚市農協と合併、農協合併式典開催 葬祭センター落成、業務開始 自動化機器（C D、A T M）の休日稼働決定
平成3年2月 6月 7月	湘南農業協同組合と名称変更決定 神田ガソリンスタンド新装オープン 湘南農業協同組合誕生記念式典開催
平成5年10月	第1回准組合員のつどい開催
平成6年11月	J A湘南旅行センター営業開始
平成8年1月 5月	助け合い組織「なぎさ」設立 J A湘南合併30周年記念式典開催
平成9年3月	新経済事業システム導入
平成11年4月	グリーンショップが開店 肥料・飼料・主食を(株)J Aライン神奈川に配送委託 A コープ3店を(株)エーコープ神奈川へ移管
平成13年9月 10月 11月	農業サポートバンク事業が始動 市内21の小学校の給食に地場農産物を供給 J Aネットバンクがスタート
平成14年2月 4月 9月	少量多品目野菜「湘南そだち」一括販売システムが誕生 園芸廃棄物処理システム推進事業が稼働 職員による農産物検査がスタート
平成15年3月 7月	J A湘南葬祭事業が経済連と共同運営に 金目支所落成・移転
平成16年3月 4月 9月	湘南そだち直売センター・グリーンショップがオープン J A湘南ケアセンターが開所 玄米買入れの実施。玄米低温貯蔵設備を新設
平成17年4月 6月 10月	「湘南のかほり」と「湘南の輝き」の商標登録 「湘南そだちキヌヒカリ米」を「かながわブランド」として販売 業務用米精米システム稼働
平成19年2月 5月	J Aセレモニーセンター「虹のホール湘南」竣工 中丸ふれあい館オープン
平成20年5月	J A湘南ローンセンター開設 総合相談窓口設置
平成22年3月	大型農産物直売所「あさつゆ広場」オープン
平成23年10月	経済センターにワンストップ相談窓口を開設



経済センターでの農協フェア



合併20周年記念式典



J A湘南誕生記念式典



合併30周年記念式典



「あさつゆ広場」オープン

■ 特定信用事業代理業者に関する事項

該当する事項はありません。

■ 関連会社(平塚くみあい商事株式会社)

1. 事業の概要

当社は協同組合活動の一環として、その事業活動の補完等を目的として設立されていることを認識し、組合員等の資産保全と土地の有効活用に取り組むための情報の収集・発信体制の充実強化と総合コンサルティング機能の強化に努めてまいりました。さらに、会社法施行に伴う定款の変更やコンプライアンス態勢強化のための各種規程等の改正をし、内部けん制の強化に努めました。

建物等仲介業務については、定期的な地元紙への宣伝広告の掲載、長期空室物件の賃料の見直し等を行い、入居斡旋等を行った結果、計画を上回る売上結果（221件、14,612千円、計画対比115.0%）を挙げることができました。

施設取扱業務については、JA湘南の支所・支店との連携を強化し土地有効活用の情報収集に努め、その情報を基に事業展開を行った結果、52件、999,970千円の取扱実績を上げることができました。

事業総体では、前年・計画ともに上回る利益を計上（16,664千円、計画対比171.2%、前年対比259.1%）することができました。

2. 第23期貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書

(1) 貸借対照表（平成23年2月28日現在）

（単位：千円）

科 目	金 額		科 目	金 額	
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産		176,687	流動負債		46,690
現金・預金	171,455		未払費用	697	
売掛金	4,977		未払法人税等	9,393	
貯蔵品	7		預り金	34,329	
リサイクル預託金	29		仮受金	674	
繰延税金資産	248		未払消費税	887	
貸倒引当金	△ 29		賞与引当金	709	
			負債の部 合計		46,690
固定資産		2,474	(純資産の部)		
有形固定資産		1,822	株主資本		132,471
車両運搬具	3,099		資本金	30,000	
工具器具備品	653		利益剰余金	102,471	
減価償却累計額	△ 1,931		その他利益剰余金	102,471	
投資その他資産		652	(別途積立金)	(74,943)	
保証金	652		(繰越利益剰余金)	(27,528)	
			純資産の部 合計		132,471
資産の部 合計		179,162	負債及び純資産の部 合計		179,162

(2) 損益計算書 (平成22年3月1日から平成23年2月28日まで) (単位: 千円)

科 目	金 額	
売 上 高	55,982	
土地仲介手数料	9,530	
建物仲介手数料	3,547	
駐車場仲介手数料	1,534	
施設取扱手数料	30,711	
その他手数料	10,657	
売 上 総 利 益		55,982
販売費及び一般管理費	38,077	
営 業 利 益		17,904
営業外収益	8,205	
受取利息	118	
受取奨励金	1,203	
雑収入	6,884	
経 常 利 益		26,110
特別利益	33	
貸倒引当金戻益	33	
特別損益	83	
固定資産処分損	83	
税引前当期純利益		26,060
法人税、住民税及び事業税	9,393	
法人税等調整額	1	
当 期 純 利 益		16,664

(3) 株主資本等変動計算書 (平成22年3月1日から平成23年2月28日まで)

(単位: 千円)

	株 主 資 本					純 資 産 計 合 計
	資本金	利 益 剰 余 金		小 計	小 計	
		その他利益剰余金	小 計			
		別途積立金	繰越利益剰余金			
前 期 末 残 高	30,000	74,943	10,863	85,806	115,806	115,806
当 期 変 動 額	-	-	16,664	16,664	16,664	16,664
別途積立金取崩し	-	-	-	-	-	-
当 期 純 利 益	-	-	16,664	16,664	16,664	16,664
当 期 末 残 高	30,000	74,943	27,528	102,471	132,471	132,471

(注) 平成22年度末における当社の発行済み株式数は600株です。